

沖縄県「安和子どもの家」が「消防庁長官賞」を受賞

～名護市でぼうさい探検隊マップコンクール表彰式を開催～

日本損害保険協会沖縄損保会(会長：山里 武司 大同火災海上保険株式会社 取締役常務執行役員)では、2月26日(木)、「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」において、「消防庁長官賞」を受賞した沖縄県名護市の安和子どもの家「安和 安全安心 探検隊」の表彰式を開催しました。

当協会では、第22回となる「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」を開催し、全国の小学校、子ども会、児童館等407団体から1,289作品が寄せられました。

表彰式では、山里会長から表彰状が贈られ、「消防署などでインタビューし、救急車を呼ぶときのポイントなどが紹介されていて、地域の安全・安心に役立つマップであること等が評価されました。マップを多くの皆さんに見てもらうことで、まちの防災や防犯に繋がることを願っています。」と挨拶・総評がありました。その後、児童の皆様から、「子ども110番の家での訓練は大切だと感じた。事件が起こったときには訓練のとおり行動したい。」や「安和はおじいちゃんおばあちゃんが多いから、津波が来た時にすぐに逃げられるよう事前に避難するところを確認してほしい。」などマップに関する発表がありました。

沖縄損保会では、教育機関・団体の皆様等と協力し、子どもたちの地域活動の支援等を通じて、地域の安全・安心の向上に資する活動を展開してまいります。



表彰状授与



山里会長からの挨拶・総評



マップ発表の様子



記念撮影